

海面漁業の概要

1 漁業経営体数

令和5年11月1日現在における本市の海面漁業の漁業経営体数は378経営体で、前回（平成30年調査。以下同じ。）に比べ175経営体（31.6%）の減となっている。

漁業経営数の推移

（単位：経営体、%）

	昭和63年	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和5年
経営体数	854	761	644	578	701	625	553	378
前年対比	△14.3	△10.9	△15.4	△10.2	21.3	△10.8	△11.5	△31.6

2 漁業経営体の基本構成

漁業経営体を構成別にみると、個人が375経営体となり、全体の99.2%を占めているが、前回に比べ31.4%の減となっている。

また、使用漁船の種類別にみると、船外機漁船が348隻となり、全体の75.7%を占めているが、前回に比べ33.1%の減となっている。

漁業経営体の構成及び使用漁船の種類

（単位：経営体、隻、%）

区 分		平成30年	令和5年		前年対比	
		経営体数	経営体数	構成比		
漁業経営体	総 数	553	378	100.0	△31.6	
	個 人	小 計	547	375	99.2	△31.4
		専 業	194	161	42.6	△17.0
		兼 業	353	214	56.6	△39.4
	個 人 以 外	6	3	0.8	△50.0	
漁船隻数	区 分	隻数	隻数	構成比	前年対比	
	総 数	731	460	100.0	△37.1	
	無 動 力 船	6	9	2.0	50.0	
	船 外 機 漁 船	520	348	75.7	△33.1	
	動 力 漁 船	205	103	22.4	△49.8	

3 漁業種類別経営体数

漁業種類別に経営体をみると、「その他の漁業」（構成比 38.6%）が最も多く、次いで「採貝・採藻」（18.8%）の順で、この2種で全体の約57%を占めている。

販売金額1位の漁業種類別経営体数

（単位：経営体、%）

漁業種類	平成30年	令和5年		前年対比
	経営体数	経営体数	構成比	
底びき網	1	3	0.8	200.0
船びき網	47	57	15.1	21.3
その他の刺網	13	9	2.4	△30.8
小型定置網	27	24	6.3	△11.1
その他の網漁業	28	33	8.7	17.9
その他のはえ縄	15	8	2.1	△46.7
沿岸かつお一本釣	1	-	-	△100.0
ひき縄釣	2	2	0.5	0.0
その他の釣	2	1	0.3	△50.0
採貝・採藻	227	71	18.8	△68.7
その他の漁業	151	146	38.6	△3.3
かき類養殖	13	11	2.9	△15.4
その他の貝類養殖	1	-	-	△100.0
のり類養殖	25	13	3.4	△48.0